

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

October / 10 / 2014 # 19

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『クラシック音楽界にも不景気の波が』

[2] Pepeのひとりごと

『さわるな、危険!』

[3] おすすめ動画 Trombone Ensemble

『Trombone Unit Hannover plays Daniel Schnyder - Olympia』

『Slokar Quartet - Live in Tokyo - Mozart: Overture "The Magic Flute"』

[4] 演奏のヒント!

『外してしまう音をわざと当てる』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『クラシック音楽界にも不景気の波が』

ここ数ヶ月の間に、欧米のオーケストラの存続危機のニュースをいくつか目にしました。

すぐのもの（今現在の問題）もあれば、数年後の経営難についてのものまで様々なのですが、ものすごく歴史もあり有名なオーケストラの名前が挙がってきているのをみて、驚くとともに世の中の不景気の様子がますます深刻化しているのを目の当たりにしています。

幸いなことに世の中の多くの人が「生きていくのに音楽は必要」と感じてくれてはいると思っています。

しかし、その音楽の必要性、重要性和オーケストラやクラシック音楽のコンサートを運営していくことはまた別のこととして考えていかななくてはならないと僕は思っています。

どのようなコンサートを作っていくのか、またどのように音楽の素晴らしさを聴衆に伝え続けていくのか。これらはオーケストラでも小編成の室内楽でも、またソリストでも考えないといけないことだと思います。

オーケストラでいうと、きちんと先のことを見据えながら経営をやっているマネージャーを持つことはとても重要なことだと思います。

僕のようにソリストやフリーランスという立場でやっている人間にとっては、自分自身がちゃんと経営もできるようになっていかないとはいけません。

残念ながら、オーケストラの団員の中には「ただ毎日言われた時間にホールへ行き、リハーサルをしてコンサートで演奏する」という繰り返しをする「だけ」の人がいるのは事実です（注：日本国内のことに関してはよく知りません。これは、僕個人が知っているヨーロッパのオーケストラでの事情です）。
こういう状況のままでは、もちろん好転はなかなかしないと思います。

まずは中の人（団員）の意識をいい方向に向けるようにし、音楽家も音楽を聴いて楽しむ聴衆の人たちも幸せになる世の中を作っていきたいですね。

僕も常にこれからの方向性などは考えていますが、そういう有名なオーケストラの経営難のニュースを見るたびに、さらに身を引き締めています。

「音楽家」というものは、演奏ができるだけではいけない時代になってきていますね。

音楽の道に進もうとしている若い人たちには、ぜひこういうことも視野に入れながらいろいろな準備をしていってほしいと思います。好きなことを仕事にするためには、表には見えないいろいろなことがあるんですよ。：)

[2] Pepeのひとりごと

『さわるな、危険！』

タイトルをこのようにしてみました（笑）、これはアンブシュアについてのことです。

初心者に教える場合は別ですが、ある程度演奏ができるようになっていて、素人の人が自分の持っている知識でアンブシュアを変えるように指示することは、僕はやめたほうがいいと思います。

（「変えるのもひとつの方法だと思うよ、一度専門の人に相談してみれば？」というような提案はいいと思います）

幸い頻繁なことではないのですが、たまにアンブシュアを変えてから調子を崩し、僕のところへアドヴァイスを求めてくる人がいます。

これが、自分で「おかしい」と思ってやってみた結果ならいいんです（本人にとっては大変なことなのですが、自分で疑問を持ち、とりあえずやってみるということは、僕はとても大切なことだと思っています。きっと、その人の今後の指導や演奏活動にいい経験として役に立つでしょう）。

しかし、誰かにそうするように言われてやって、それがうまくいかなかった場合、とても大変なことになってしまいます

（吹奏楽部でそのようなことが起こるケースがあります）。

アマチュアの人が、昔のちょっとした知識で人（特にこれから伸びる可能性が多にある若い子）のアンブシュアを変えるよう促すのには、僕は反対です。

アンブシュアというものはとても大切で、かつデリケートなものです。金管楽器のアンブシュアに対する考え方、捉え方は精神的なものも大なり小なり作用されるものなので、くれぐれも簡単に手を出さないように注意してもらいたいと思います。

みんなが楽しく音楽演奏生活が送れますように！

[3] おすすめ動画

『Trombone Unit Hannover plays Daniel Schnyder - Olympia』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=UEVP1tAf7VE&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=30)

[v=UEVP1tAf7VE&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=30](https://www.youtube.com/watch?v=UEVP1tAf7VE&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=30)

今回は、Tromboneアンサンブルの動画を2つ紹介しますね。

まず1つ目は、ドイツ、ハノーファー音楽大学のTrombone Unit HannoverのCDレコーディングの様子を撮ったものです。

ハノーファー音楽大学は、Jonas(Bylund氏) という名士が教えていて、

そこの生徒たちはこれまたすごく吹く子たちばかりが揃っているようです。

こういうのを聴くと、アンサンブルがやりたくなってきますねえ！！
ぜひこのようないろいろな編成のいろいろな曲を聞いて、耳を肥やして
いってくださいね！

『Slokar Quartet - Live in Tokyo - Mozart: Overture "The Magic Flute"』
<https://www.youtube.com/watch?v=Bn44kg3dCjk>

2つ目は、残念ながらつい最近解散してしまった「スローカー四重奏団」です。
長年Trombone界を引っ張り、Trombone4本でできることの可能性を追い
続けてくれました。
もちろん、様々な新しい曲やアレンジ（編曲）も増やしてくれましたね。

「四重奏としての活動」が解散ということで、まだまだそれぞれの
プレイヤーたちはこれからも活躍し続けると思うので、まだまだこれらの
プレイヤーたちからいい刺激を受けながら、僕たちも精力的に頑張っ
ていきたいですね！！

[4] 演奏のヒント！

『外してしまう音をわざと当てる』

今回はよく音を外（はず）してしまうところの練習方法をひとつ紹介しますね。
（「ひとつ」と書いたのは、練習方法はまだまだたくさんあるから
です。笑）

それは、タイトルにも書いてある通りその外した音をわざと当てる練習です。
当たる（出てしまう）という状態ではなく、意識して「きちんと」当てるん
です。そして、本当に出したい音（正しい音）でも「きちんと」当てる練習を
同じようにしてみてください。

その両方をきちんとできるようにすると、どちらで吹くのか（正しい音で
吹くのか、間違った音で吹くのか）を自分でコントロールできるよう
なってきます。

この練習をすることによって、今まで気が付かなかった「ちゃんと吹ける
とき」と「外してしまうとき」の違いが見えてくるんです。
・・・この「違い」とは、条件や場合によって本当に様々なので、いろいろな
場面でこの練習をしてその経験を増やしていってくださいね！

できるようになると、「よく音を外していた頃はかなり漠然と吹いていたん
だなあ」と感じると思います。 :)
自分で正しい音でも間違った音でも「意識してコントロール」できるように

練習していきましょう！

（「はずす音も狙って当てる」というような意識ですね！）

ぜひ、試してみてください！！；)

＊外れる音で練習をするとき、通常とは違う音で外れた音が出ることが多いと思います。ぜひその普段使わない運指（ポジション）と通常その音（外れたときに出る音）を吹くときに使う運指との両方で練習してください。そうすると音程に関してもいろいろと修正ができてくると思います。

編集後記

前号の発行では、メールマガジン配信会社の問題のため、配信完了までにかかなりの時間がかかってしまったようでした。
今回はどうかな？？

前号は前日には記事を書いて配信予約をしていたので完璧だったのですが、今回は今書き終わりました（笑）。
きっと、こういう時のほうが早く配信完了するんでしょうねえ（笑）。

1週間ほどヨーロッパに行っていて、数雨日前に日本に戻ってきました。
今回も時差ボケはゼロ（どちらに移動した時も）。
僕はいつも着いてすぐにその地の時間で生活ができるので時差ボケの苦勞をしたことがないのですが、きっと時差ボケをしてしまう人は大変なのでしょうね。

ヨーロッパの空気を吸ってしっかりと英気を養ったので（オーディションがダメだったので悔しい思いもしましたが。涙）、
また気持ちを切り替えて次の目標にむかって走り始めました！

ますますいろんな方面で活発に活動していこうと思っています！！
これからもよろしくお願いします。：)

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com